



学校名			アクセス			立地・周辺環境			位置図	
光市立三輪小学校			・ 山陽自動車道 熊毛ICから車で14分（9.2km） ・ 山陽本線岩田駅から徒歩7分（650m） ・ 岩国錦帯橋空港から車で56分（38.3km） ・ 市営バス市役所線三輪小前停留所徒歩1分			・ 住宅や農地に囲まれ閑静な環境にある一方、駅へのアクセスは良好な場所にある ・ 主要地方道光日積線沿い、主要地方道光上関線との交差付近 ・ J A山口県大和支所に隣接し、市立大和保育園からも徒歩2分 ・ 岩田駅周辺にコンビニやスーパー、飲食店等有り				
所在	光市大字三輪264番地1									
敷地情報	面積（㎡）	19,220	都市計画区域	周南東都市計画区域（非線引き）		地区内の他の公的施設（学校からの距離、築年数）				
			用途地域等	第一種住居地域、居住促進区域		三輪集会所（所在は岩田、350m、S55）、大和保育園（200m、S51）、三輪第三老人憩いの家（500m、S61）、三輪福祉会館（450m、S51）、市営三輪中央住宅（500m、S46）、市営小豆尻住宅（1.4km、S49～51）、農産物加工センター（1.2km、S57）				
	グラウンド	11,445	建ぺい率/容積率	60%/200%		ハザード情報	<input type="checkbox"/> 土砂災害警戒区域等（ <input type="checkbox"/> 土石流、 <input type="checkbox"/> 急傾斜地、 <input type="checkbox"/> 地滑り） <input checked="" type="checkbox"/> 該当なし <input type="checkbox"/> 高潮浸水想定区域 <input type="checkbox"/> 洪水浸水想定区域			
	その他（山林）	3,203	その他敷地の状況	敷地内に赤線有						
施設情報	延床面積（㎡）	3,325	建築面積（㎡）	4,572	その他施設の状況	・ 児童クラブ（H14～、校舎1） ・ プール（付属室有） ・ 3つの倉庫有（木造232㎡、鉄骨造20㎡・32㎡）			避難所指定	有（体育館） ○洪水、土砂災害、地震、大規模な火事
	ライフライン	電気：中国電力管内、水道：光市水道局 下水道：有、ガス：プロパンガス								
	校舎1	1,271	S57.1築、鉄筋コンクリート造、地上3階、耐震性有（改修済）、エアコン有（一部）、ネット環境有			バリアフリー	・ 校舎、体育館へ入るスロープ有 ・ バリアフリーストイレ有（校舎、車いす対応） ・ エレベーター無し			
	校舎2	1,452	S57.11築、鉄筋コンクリート造、地上3階、耐震性有（新基準）、エアコン有（一部）							
	体育館	602	S52.2築、鉄骨造、地上1階、耐震性有（改修済）							

校舎等の外観写真

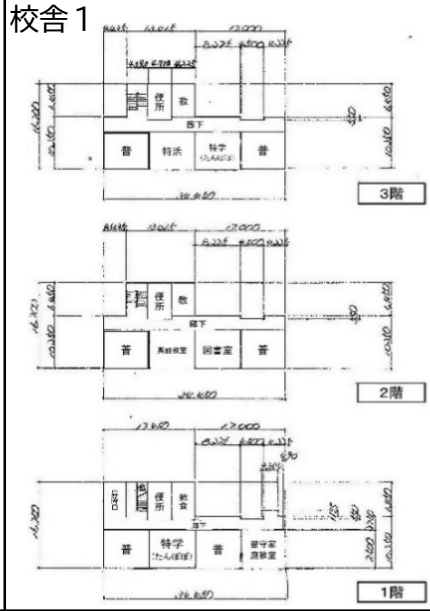


配置図

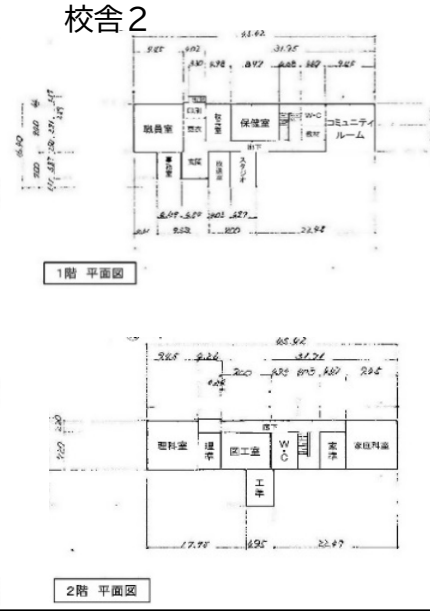


校舎等の平面図

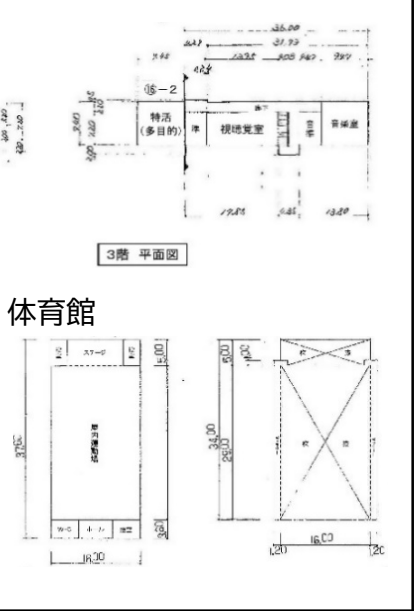
校舎1



校舎2



体育館



※※※※※※※※※※※※※※※※ ※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※

<関係法令等（抜粋）>

○学校教育法

第三十八条 市町村は、その区域内にある学齢児童を就学させるに必要な小学校を設置しなければならない。ただし、教育上有益かつ適切であると認めるときは、義務教育学校の設置をもってこれに代えることができ

○学校教育法施行令

第二十五条 市町村の教育委員会又は市町村が単独で若しくは他の市町村と共同して設立する公立大学法人の理事長は、当該市町村又は公立大学法人の設置する小学校、中学校又は義務教育学校（第五号の場合にあつては、特別支援学校の小学部及び中学部を含む。）について次に掲げる事由があるときは、その旨を都道府県の教育委員会に届け出なければならない。

一 設置し、又は廃止しようとするとき。

○光市立学校設置条例

第1条 学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条及び第49条の規定に基づき、光市立小学校及び中学校を設置する。

第2条 光市立小学校及び中学校の名称及び位置は、別表のとおりとする。

○光市放課後児童クラブ条例

第1条 地域社会における自主的な活動や交流の場を提供することにより、住民相互の連帯感の醸成を図り、もって住みよい地域づくりを推進するため、コミュニティセンター(以下「センター」という。)を設置する。

第2条 センターの名称及び位置は、次のとおりとする。

＜計画等における位置付け（抜粋）＞

○光市学校施設長寿命化計画

第3章 学校施設の実態 2 学校施設の老朽化状況の実態 (1) 小学校の劣化状況と健全度

建物基本情報							構造躯体の健全性							劣化状況評価 ※プールは37点満点					
施設名	建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年度		築年数 ※2020年 基準	耐震安全性			長寿命化判定			屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度 (100点満点)
					西暦	和暦		基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度 (N/㎡)	試算上 の区分						
三輪 小学校	校舎1	R C	3	1,271	1981	S56	39	旧	済	－	H24	－	長寿命	A	C	B	B	B	67
	校舎2	R C	3	1,452	1982	S57	38	新	－	－	－	－	長寿命	A	B	B	B	B	77
	体育館	S	1	602	1976	S51	44	旧	済	済	H19	－	長寿命	A	C	D	C	C	34
	プール			600	1984	S59	36	新	－	－	－	－	長寿命	B	B				28

○光市公共施設等総合管理計画

第5章 施設類型別の適正配置等の方向性 1 建物 (8) 小・中学校

■基礎データ □小学校

番号	施設名	延床面積	構造	築年月	減価償却率
89	三輪小学校				
	□校舎1	1,271.00	RC造	S57.1	83.5
	□校舎2	1,452.00	RC造	S57.11	73.8
	□体育館	602.00	S造	S52.2	76.1

■過去に行った対策の実績

- ・トイレ改修工事（校舎1、R2）
- ・屋上防水等改修工事（H27）
- ・空調設備整備工事（H30）
- ・体育館照明器具LED取替工事（R2）
- ・利用頻度の高い特別教室にエアコンを整備（R3）

■現状と課題

- ・小・中学校は、多くの校舎等で老朽化が進んでいますが、耐震化については、平成27年度までに完了しています。
- ・小・中学校の体育館・グラウンド・武道館は、学校施設の開放により、スポーツ施設として市民の利用を可能としています。

■方向性

- ・余裕教室は、放課後児童クラブ（サホーム）やコミュニティセンター等、他の公共施設との複合化の可能性について検討を進めます。

○第3次光市総合計画

第9章 地域別整備計画等 1 地域別整備計画 (3) 地域別の整備計画 東部地域

1 誰もが安心して住み続けられる、快適で便利なまちの形成

コンパクトに都市機能が集積した「岩田駅周辺地区」の特性を活かしながら、生活利便性の高いまちの形成を進めます。

○光市都市計画マスタープラン

第4章 地域別構想 2 土地利用の方針 (1) 市街地【住宅地】

- ・「非線引き都市計画区域」の用途地域は、市街化区域に準ずる位置付けであるという認識に立ち、この地域にある住宅地については、良好な住環境の形成に努め、周辺の自然環境と共生した良好な住宅地を形成しま

第5章 地域別構想 2 東部地域 (3) 東部地域の都市づくりの方針

④ 住環境づくりの方針

- ・ 用途地域が定められた地域については、周辺の景観に配慮した良好な住宅地の景観形成に努めます。

○光市立地適正化計画

第3章 都市づくりの基本的な方向性 2 目指す都市の骨格構造 (4) 拠点ごとの都市づくりの方向性

地区名	拠点の位置付け	役割	拠点づくりの方向性（方針）
岩田駅周辺	地域拠点	生活に必要な機能が集積し、生活利便性・交通利便性が高い、主に東部地域の生活を支える地域拠点	誰もが安心して住み続けられる、快適で便利な「地域拠点」づくり

第6章 長寿命化の実施計画

1 改修等の優先順位付けと実施計画

(5) 小中学校の状況(中学校区別) 才 大和中学校区

三輪小学校が令和3年に長寿命化改修の時期を迎えます

(8) 将来に向けた検討課題

体育館及び武道場は、学校施設としての使用に限らず、災害時の避難所や社会体育施設として活用されており、今後の活用についても考慮する必要があります。